

中部保健所管内 感染症発生動向調査情報

2023/6/12 ~ 2023/6/18

報 警 報 ／ 注 意	発 令 中 の 注 意	県 全 体	<警報>	なし	<注意報>	なし
		各 保 健 所	警報	中部保健所： なし 八重山：A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	注意報	中部保健所： なし

・現在、中部保健所管内で警報、注意報はでていません。

『県外で麻しん患者が発生しています！』

◎麻しん(はしか)とは・・・

麻しんウイルスの感染によって起こります。感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。感染力が強く、飛沫・接触感染に加え、『空気感染』もあるため、手洗い・マスクのみでは予防できません。予防接種が最も有効な予防方法です。

麻しんについてまとめていますので、[こちら](#)もご覧ください。

◎感染に不安のある方へ

- ・症状があり、医療機関を受診する場合は、事前に麻しんの疑いがあることを伝えてから、受診してください。
- ・医療機関への移動の際に、公共交通機関を利用することは可能な限り控えてください。

◎医療機関の方へ

麻しん疑い時の対応についてまとめていますので、[こちら](#)をご覧ください。

■ 感染症の発生動向 1類～5類（全数把握）

		県全体	うち中部
1類	なし		
2類	結核	2	2
3類	なし		
4類	なし		
5類	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	1	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	0
	百日咳	2	0
	梅毒	5	1

■ 感染症の定点当たり報告数

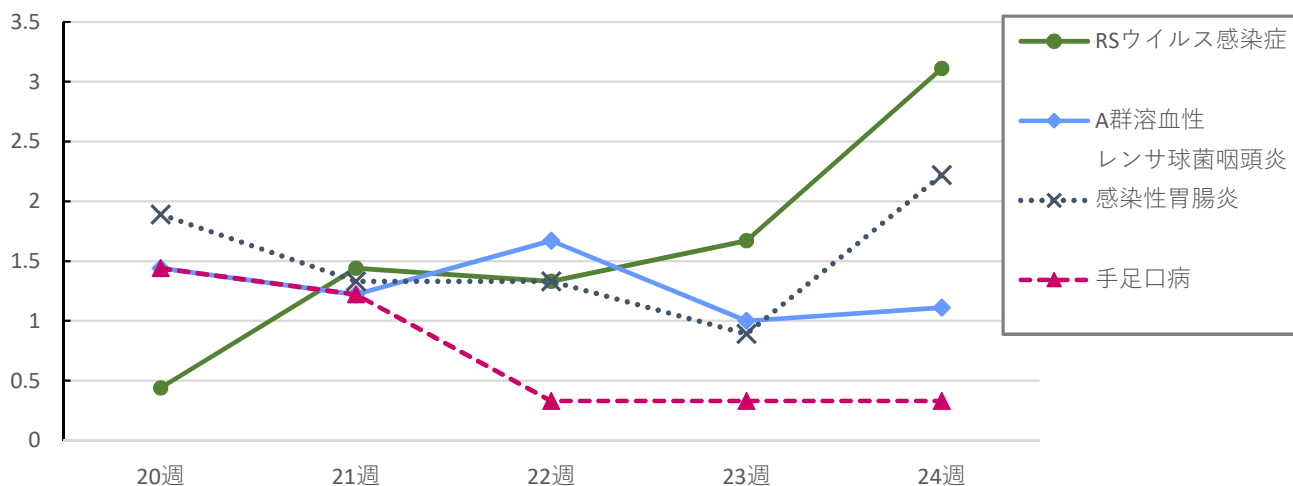
※直近5週間で報告された感染症のみ

	20週		21週		22週		23週		24週	
	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県	中部	沖縄県
インフルエンザ	0.5	0.61	1.06	0.74	1.88	1.07	2.25	0.83	1.44	0.7
RSウイルス感染症	0.44	0.87	1.44	1.87	1.33	1.71	1.67	1.97	3.11	3.16
咽頭結膜熱	0.11	0.16	0.44	0.52	0.33	0.26	0	0.45	0.33	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.44	2.32	1.22	1.68	1.67	2.61	1	2.06	1.11	2.16
感染性胃腸炎	1.89	4.61	1.33	3.42	1.33	3.13	0.89	3.32	2.22	2.94
水痘	0	0	0	0.1	0	0.03	0	0	0	0.16
手足口病	1.44	1.77	1.22	1.48	0.33	0.94	0.33	0.74	0.33	0.71
突発性発疹	0.33	0.26	0.67	0.45	0.44	0.26	0.22	0.26	0.11	0.26
ヘルパンギーナ	0.11	0.32	0	0.26	0	0.32	0.11	0.45	0	0.23
流行性耳下腺炎	0.11	0.03	0	0	0.22	0.19	0.11	0.06	0.11	0.13
流行性角結膜炎	0	0.75	0	0.75	0	0.38	0	1	0	0.63
細菌性髄膜炎（真菌性含む）	0	0	0	0	0	0	1	0.29	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0.14	0	0.14
COVID-19	11.44	10.8	8.63	10.35	15.63	15.8	18	18.41	23.63	28.74

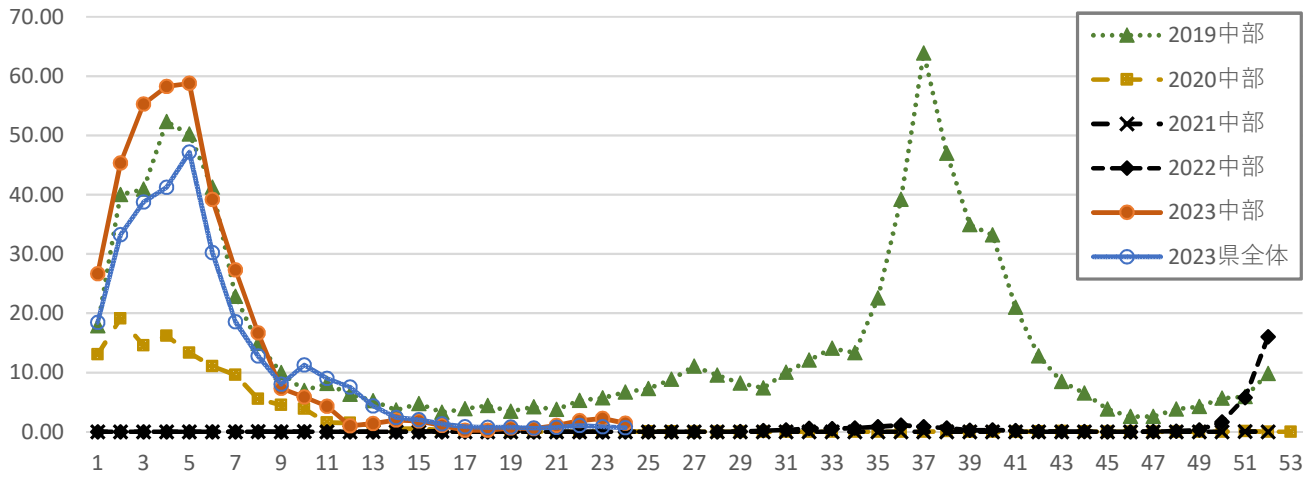
警報

注意報

■ 中部保健所管内の直近5週間の主な感染症の推移（10万人当たり患者数）



■ インフルエンザの過去5年の発生動向



■ 新型コロナウイルス感染症
※五類移行後の定点あたり報告数

